

照会先 教育委員会生涯学習課
☎8517601



2次元コード

生涯学習・文化スポーツ
生涯学習▽体操教室▽再生したい動画をクリック

町ホームページからアクセス

運動不足の解消、リフレッシュに自宅で手軽にできる体操の動画をぜひ活用ください。

【閲覧方法】
体力別に3つのコースがあり、それぞれのコースで第1回から第13回が配信中です。自分の体力に合わせて取り組んでみましょう。

出張体操教室でインストラクターをしている東京体育機器(株)の荻原さん(愛称・おぎちゃん)が自宅でできる体操を教えてください。

出張体操教室
動画配信中

講師 田園調布大学 人間福祉学部社会福祉学科 准教授 鈴木 剛 氏(精神保健)

内容 ゲートキーパーフォローアップ研修会

日時 10月6日(水)14時~16時

場所 役場本庁舎4階会議室

これまで300人以上の方にゲートキーパー養成講座を受講していただきました。自殺は、自らの命を絶たざるを得ない状況に追い込まれた末の死ですが、その多くは「避けることのできる死」といわれています。悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて早めにつなぎ、見守るといった役割をもつゲートキーパー。その行動が悩んでいる人を支え、大切ないのちを守ることにあります。養成講座で学んだ内容や日頃の活動を振り返るとともに、今何ができるかを改めて考えるための研修会に、ぜひ、参加してください。

ゲートキーパー
フォローアップ研修会

福社士
対象 町のゲートキーパー養成講座を受講済みの町内在住・在勤の方
定員 35人
持ち物 筆記用具
申込方法 電話で申し込んでください。

ゲートキーパー
フォローアップ研修会

申込・照会先 さくら館
☎8510800

○受付前に、会場入口に添え付けている消毒液で手指消毒を必ず行ってください。また、受付時に受講者全員に検温を実施します。

○マスクを着用しおこしください。

・発熱、咳、のどの痛み、強いだるさ、下痢などの風邪症状のある方

・2週間以内に新型コロナウイルス感染症患者またはその疑いのある患者との接触のある方

※新型コロナウイルス感染症感染拡大を防止するため、受講当日に以下の項目が当てはまる方は、受講を控えてください。

イワシャジンやリンドウ、ウメバチソウなど、秋を代表する山野草や木の実の美しい樹木、紅葉するカエデの仲間などを約150種800点展示します。また、品種改良が進み様々な花色を楽しめるようになったホトトギスやダイモンジソウの園芸品種も展示します。

秋の山野草展



会場 園内企画展示場
箱根湿生花園
☎8417293

期間 9月18日(土)~11月14日(日)まで

照会先 郷土資料館
☎8517601

今年度開催を予定していた第57回箱根町ロードレース大会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

箱根町ロードレース大会の中止について

照会先 郷土資料館
☎8517601

郷土資料館
臨時休館のお知らせ
9月18日(土)~20日(月)は、資料のくん蒸作業のため、臨時休館します。

照会先 さくら館
☎8510800

「2021健康福祉フェスティバル」は、新型コロナウイルス感染症のまん延に伴い、来場者および従事スタッフの健康面、安全面を考慮し中止となりました。

2021健康福祉フェスティバルの中止について

照会先 教育委員会生涯学習課
☎8517601

本町では、8月5日の鳥居焼まつりにおいて、駒形神社の神事で採火された「御神火」を芦ノ湖畔で「種火」として採取して保管しました。8月13日に星槎大学箱根キャンパスの屋内運動場で行われた「採火式」では、種火を採取した時の映像を放映した後、箱根町社会福祉協議会職員、星槎グループ職員、ブータン王国パラリンピック選手団および役場職員が見守る中、町民代表の武藤晴美さんから勝俣町長に「箱根町の火」が入ったランタンが手渡されました。式典の最後に箱根宮城野獅子舞保存会による獅子舞が披露され式典終了となりました。

箱根町ロードレース大会の中止について

東京2020オリンピック・パラリンピックについて

…… カルマ選手 出場試合の結果について ……

箱根町でオリンピックの事前キャンプを行ったブータン王国のカルマ選手(世界ランキング193位)が7月28日にアーチェリー(女子個人)の1回戦に出場し、インドのディーピカー選手(世界ランキング1位)と対戦しました。

結果は、残念ながら1回戦敗退となりました。

町民の皆さま、ご声援ありがとうございました。

ホストタウンの取組みは東京大会後も将来にわたって継続していきますので、引き続きご理解ご協力よろしくお祈りいたします。



役場でもライブ配信を観戦し、応援しました。

…… 事前キャンプが終わりました ……

ブータン王国からパラリンピックに出場する選手団5人(選手3人・コーチ2人)が、8月10日から20日まで11日間の「事前キャンプ」を星槎大学箱根キャンパスで実施しました。同国からは、パラリンピック初出場となりました。

○選手紹介・コメント

ペマ・リグセル選手(33歳・アーチェリー男子個人リカーブオープンに出場・表紙)

ブータンは小さい国で練習場所も少ないですが、初めてのアーチェリー選手として頑張りたいです。



チミ・デマ選手(27歳・女子砲丸投〈障がいのクラスF40(低身長症)〉に出場)

パラリンピアンになる目標がかなった今は、ベストを尽くすのみです。私と似たような障がいのある人、日常生活を普通に過ごせない人たちに良い意味で「できる」ということを知ってほしいです。



左からギルツェン選手、チミ・デマ選手

ギルツェン・ギルツェン選手(28歳・男子砲丸投〈障がいのクラスF40〉に出場)

私たちは歴史をつくりに来ました。自覚をもって行動したい。ブータンにいる障がいのある人たちが、前に出てきて社会を変えられるように、また、努力すれば必ず結果が得られることをこれからの行動で示したいです。

○交流等の内容

8月11日 町長と副町長が選手団を表敬訪問して激励をしました。

選手・コーチからは、「美しい山並みが故郷のブータンに似ており、練習後のリフレッシュとなる温泉も最高で、箱根という素晴らしい環境の中、快適にトレーニングができ、感謝しています」との言葉がありました。



8月13日 パラリンピック聖火フェスティバル採火式を選手団が見学しました。獅子舞に感激したようです。

8月20日 放課後児童クラブ(湯本こどもクラブ・箱根こどもクラブ・きんときクラブの3ヶ所)が作成した「応援メッセージの寄せ書き」が選手団に届けられました。

…… 聖火フェスティバル採火式が行われました ……

パラリンピック聖火リレーの聖火のもととなる火は、全都道府県で様々な形で採火されるもので、神奈川県では全市町村で採火された火が「横浜」に一堂に集められます(集火)。この採火・集火と「ともに生きる社会かながわの火」として東京へ送り出し(出立)を行う一連のイベントがパラリンピック聖火フェスティバルとなります。



本町では、8月5日の鳥居焼まつりにおいて、駒形神社の神事で採火された「御神火」を芦ノ湖畔で「種火」として採取して保管しました。8月13日に星槎大学箱根キャンパスの屋内運動場で行われた「採火式」では、種火を採取した時の映像を放映した後、箱根町社会福祉協議会職員、星槎グループ職員、ブータン王国パラリンピック選手団および役場職員が見守る中、町民代表の武藤晴美さんから勝俣町長に「箱根町の火」が入ったランタンが手渡されました。式典の最後に箱根宮城野獅子舞保存会による獅子舞が披露され式典終了となりました。

このイベントは、共生社会の実現へ向けて、人と人、人と社会の新しいパートナーシップを考えるきっかけとなることを目指すものです。撮影した映像は、後日YouTubeでの配信を予定しています。

照会先 企画課 ☎85-9560